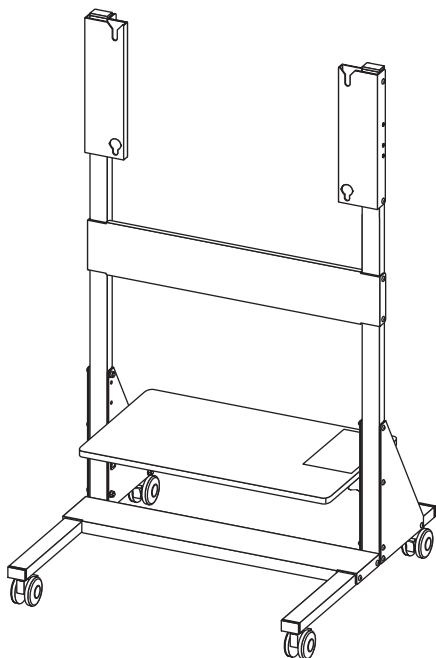


Panasonic®



Model No.

TY-ST58PF10

組み立て工事説明書

プラズマディスプレイ用移動式スタンド

組み立て工事前に、この説明書とプラズマディスプレイの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい組み立て工事を行ってください。
(移動やメンテナンスの際に、必要になる場合がありますので、説明書を保存していただきますようお願いいたします。)

日本語

Installation Instructions

Mobile stand for Plasma Display

Before commencing work, carefully read these Instructions and the Manual for the plasma display to ensure that fitting is performed correctly.
(Please keep these instructions. You may need them when maintaining or moving.)

English

Installationsanleitung

Mobiler Ständer für Plasmadisplay

Vor der Ausführung lesen Sie bitte diese Anleitung und die Bedienungsanleitung für das Plasmadisplay sorgfältig durch, damit die Anbringung richtig ausgeführt wird.
(Bitte bewahren Sie diese Anleitung auf. Sie kann bei der Wartung oder der erneuten Anbringung des sockels benötigt werden.)

Deutsch

Installatiehandleiding

Mobiele standaard voor plasmascherm

Lees deze installatiehandleiding en de bedieningshandleiding voor het plasmascherm zorgvuldig door voordat u begint, zodat de montagewerkzaamheden op de juiste wijze worden uitgevoerd.
(Bewaar deze handleiding. U hebt de handleiding weer nodig bij onderhoud en verplaatsing.)

Nederlands

Istruzioni per l'installazione

Supporto mobile per lo schermo al plasma

Prima di iniziare il montaggio leggere attentamente queste istruzioni ed il manuale dello schermo al plasma per poter procedere al montaggio in modo corretto.
(Conservare poi queste istruzioni che si renderanno necessarie per la manutenzione e l'eventuale spostamento della staffa.)

Italiano

Manuel d'installation

Pied mobile pour l'écran plasma

Avant de commencer le travail, lisez attentivement ces instructions ainsi que le mode d'emploi de l'écran plasma de manière à réaliser un montage convenable.
(Conservez soigneusement les présentes instructions. Vous pouvez en avoir besoin pour effectuer un entretien ou si vous désirez déplacer l'applique.)

Français

Instrucciones de instalación

Pedestal móvil para la pantalla de plasma

Antes de empezar el trabajo, lea atentamente estas instrucciones y el manual de la pantalla de plasma para asegurar una instalación correcta.
(Guarde estas instrucciones. Podrá necesitarlas cuando haga trabajos de mantenimiento o mueva el soporte.)

Español

Installationsanvisningar

Flyttbart stativ för Bred plasmaskärmen

Innan arbetet påbörjas ska du noga läsa dessa anvisningar och bruksanvisningen som medföljer plasmaskärmen för att försäkra att arbetet utförs på rätt sätt.
(Bevara dessa anvisningar. Du kan behöva anlita dem på nytt för underhåll eller flyttning av hållaren.)

Svenska

Monteringsvejledning

Rullebord til plasmaskærm

Før arbejdet påbegyndes, skal du omhyggeligt læse disse instruktioner og betjeningsvejledningen til plasmaskærmen for at sikre at opsætningsarbejdet udføres korrekt.
(Gen disse instruktioner. Du kan få brug for dem ved vedligeholdelse, eller hvis ophænget skal flyttes.)

Dansk

Инструкция по установке

Мобильная подставка плазменного дисплея

Перед проведением работ внимательно прочитайте эту Инструкцию и Руководство для плазменного дисплея, чтобы убедиться в том, что установка выполняется правильно.
(Сохраните, пожалуйста, эту инструкцию. Она может Вам понадобиться для технического обслуживания или перемещения.)

Русский

Інструкції з встановлення

Переносна підставка плазмового дисплея

Перед початком робіт уважно прочитайте ці інструкції та інструкції з експлуатації плазмового дисплея, аби забезпечити правильний монтаж.
(Збережіть ці інструкції, оскільки вони можуть знадобитись Вам, коли виникне необхідність у технічному обслуговуванні або встановленні дисплея в іншому місці.)

Українська

安装施工说明书

等离子显示器移动式台架

在安装施工之前，请务必认真阅读本说明书和等离子显示器的使用说明书，在此基础上正确地进行施工。
在完成安装施工之后，请将本说明书转交给顾客，请顾客认真阅读后妥为保管。
(因为在更改安装位置或维修之时，可能会需要本说明书。)

中文

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



警告

不安定な場所に置かないでください



ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、倒れたり落下してけがの原因となります。

禁止

工事専門業者以外は組み立て工事を行わないでください



工事の不備により、倒れたり、破損して、けがの原因となります。

禁止

移動式スタンドを分解したり、改造しないでください



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。

分解禁止



注意

キャスター（車）には注油しないでください



キャスター（車）のひび割れ・破損の原因となり、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

禁止

カタログで指定したプラズマディスプレイ以外には使用しないでください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

禁止

プラズマディスプレイや移動式スタンドに乗ったり、ぶら下がったりしないでください



(特に小さなお子様にはご注意ください。)倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

禁止

直射日光を避け、熱器具から離してください



そり・変形・材料の劣化などが発生し、強度低下を招くことがあり、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

プラズマディスプレイ本体の取り付け、取り外しは2人以上で行ってください



プラズマディスプレイ本体が落下してけがの原因になることがあります。

曲がったり、いたんだ移動式スタンドは使用しないでください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

禁止

⚠ 注意

棚板に 20 kg を超える機器を載せないでください



倒れたり、落下してけがの原因となります。

禁止

プラズマディスプレイより天面・左右は 10 cm 以上、底面は 6 cm 以上、後面は 7 cm 以上の空間を確保してください



プラズマディスプレイ本体には、天面に空気吹き出し孔、底面と後面に吸気孔があり、これらをふさぐと火災の原因となることがあります。

転倒防止の処置をしてください



地震やお子様がよく登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

水平で安定した所に設置してください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

移動させるときはキャスターのロックを解除してください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

組み立て工事の際、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと止めてください



不十分な組み立てかたをすると強度が保てず、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

万一、スタンドに変形・ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しないでください



禁止

そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。すぐに販売店へご連絡ください。

取り扱い上のお願い

1. 直射日光に当てたり、ストーブなどのそばに置くと、光や熱によって変色したり変形したりすることがありますのでご注意ください。
2. お手入れは乾いたやわらかい布（綿・ネル地など）でふいてください。ひどく汚れているときは、水でうすめた中性洗剤で汚れを取ってから乾いた布でふいてください。なおベンジンやシンナー、家具用ワックスなどは、塗装がはがれたりしますので、使用しないでください。（化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。）
3. 同梱のシール以外の粘着性テープやシールをはらないでください。移動式スタンド表面を汚すことがあります。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。（変質の原因となります。）

取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

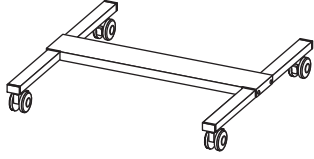
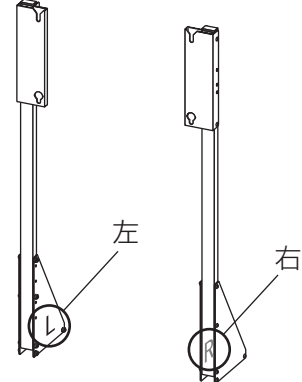
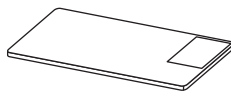


移動式スタンド組み立て工事上の留意点

- プラズマディスプレイの性能保証やトラブル防止のため、次の場所には設置しないでください。
 - スプリンクラーや感知器のそば
 - 振動や衝撃の加わるおそれのある所
 - 高圧線や動力源の近く
 - 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
 - 暖房機器の風が当たる所
 - エアコンの下など水滴のかかる所
- 本体の電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。
- 機器周囲温度が 40℃ をこえることがないように空気の流通を確保してください。プラズマディスプレイ本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。
- 取り付けねじや電源コードが、壁面の金属部と接触することがないように設置してください。
- 組み立て工事中に製品や床に傷が付かないよう、やわらかい毛布や布を使い作業してください。
- 組み立て工事は水平で平らな場所で組み立て工事説明書に従ってください。
- ねじ止めをするときは、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。
- 設置時は、建築設備耐震設計・施工指針に従ってください。
- 組み立て工事や作業中の移動の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。
- 「安全上のご注意」をお読みいただき必ずお守りください。


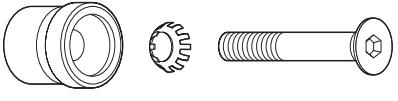
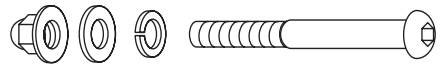

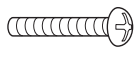

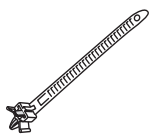
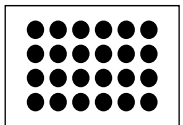

構成部品

主要部品

部品の確認と員数の確認を行ってください。

<p>スタンドベース 1個</p> 	<p>支柱ユニット (左・右) 各1本 (左右は内側に刻印 左:L / 右:R)</p> 
<p>棚板 1枚</p> 	<p>棚受け 2個</p> 
<p>横プレート 1枚</p> 	

付属部品

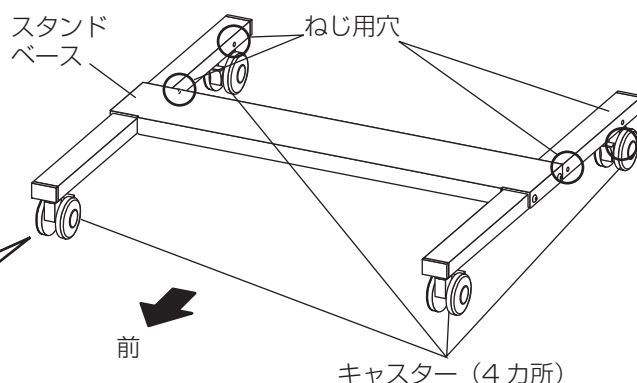
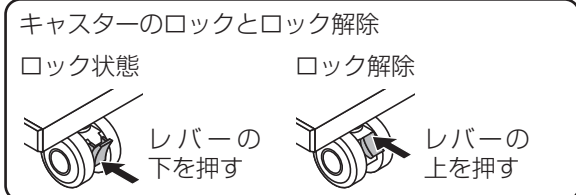
<p>組み立て用工具 六角レンチ (6 mm) 1本</p> 	<p>本体取り付けボルト (M8 x 45) 皿型歯付座金 絶縁スペーサー</p> <p>各4セット</p> 	<p>六角穴付きボタンボルト (M8 x 70) スプリングワッシャ 平ワッシャ フランジ付き袋ナット (M8用)</p> <p>各4セット</p> 
<p>横プレート取り付けねじ 棚受け取り付けねじ</p> <p>8本</p>  <p>(M5 x 18)</p>	<p>固定用ねじ 2本</p>  <p>(M5 x 35)</p>	<p>木ねじ 4本</p>  <p>(Φ 3.8 x 16)</p>
<p>ケーブルストラップ 5個</p> 	<p>シール 48個 (2シート)</p> 	<p>ガスケット (58 V 型用) 4個</p> 

組み立て

1. スタンドの組み立て

1. スタンドベースの前後を確認

スタンドベースの前後を確認してください。
側面にねじ用の穴が開いているほうが後ろになります。
(プラズマディスプレイ背面側)
工場出荷時はスタンドベースが動かないようにキャスター (4カ所) をロックしています。



2. M8 六角穴付きボタンボルトの準備

六角穴付きボタンボルトにスプリングワッシャ、平ワッシャの順に通して4セット分、準備してください。

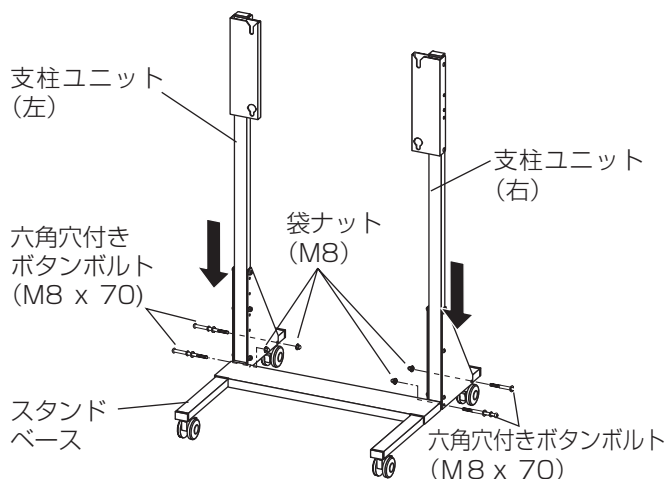


3. 支柱ユニット (左・右) の取り付け

支柱ユニット (左・右) の下部板金をスタンドベースの後ろ側に上からはめ込み、六角穴付きボタンボルト (左右各2セット) で仮固定してください。

お願い

「手順4」にて垂直度調整を行うため、六角穴付きボタンボルトは、きつく締めないでください。

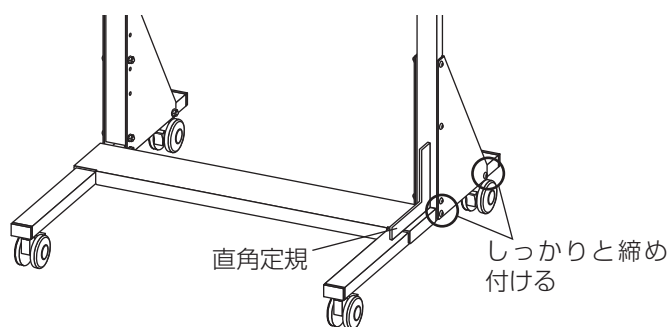


4. 支柱ユニット (左・右) の垂直度調整と固定

スタンドベースに対して支柱ユニット (左・右) が垂直になるように左右それぞれ直角定規などを使って調整し、仮固定していた六角穴付きボタンボルト (左右各2セット) を締め付けてしっかりと固定してください。

お願い

六角穴付きボタンボルトの締め付けトルクは、8～10 N・mにしてください。

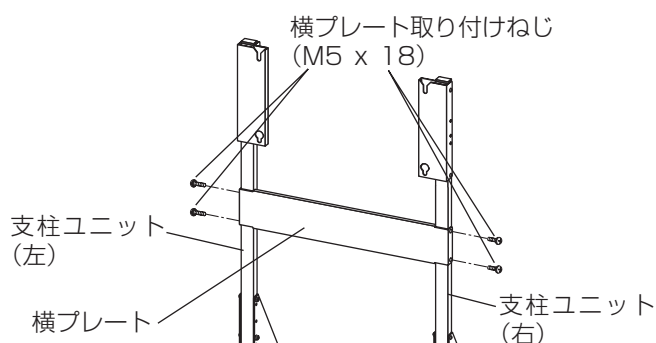


5. 横プレートの取り付け

支柱ユニット (左・右) に横プレートを合わせ、横プレート取り付けねじ (左右各2本) で固定してください。

お願い

横プレート取り付けねじの締め付けトルクは、2～3 N・mにしてください。



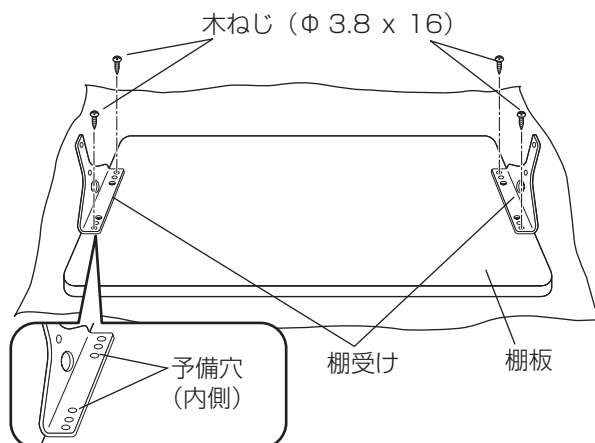
組み立て (つづき)

6. 棚板の準備

棚板の塗装していない面（裏面）を上にして柔らかい毛布などの上に置きます。
棚板に棚受けの位置を合わせ、外側の穴に木ねじ（左右各2本）で取り付けて固定してください。

お願い

- 木ねじの締め付けトルクは、1～1.2 N・mにしてください。
強く締めすぎてねじ穴が潰れないようご注意ください。
ねじ穴が潰れて固定できなくなった場合には、予備穴をご使用ください。



7. 棚板の取り付け

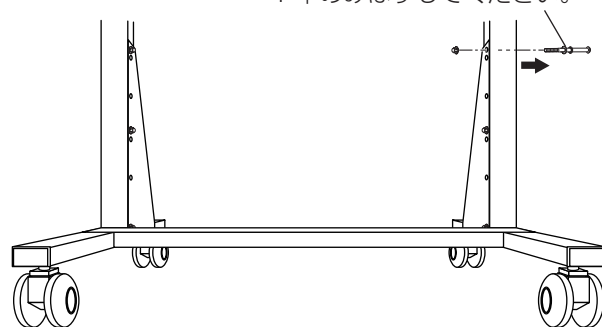
棚板の取り付け位置は、棚板上面が床より 350 mm と 500 mm の 2 カ所から選択できます。右図は上側（500 mm）への取り付け例です。

- 上側の六角穴付きボタンボルトを 1 本のみはずします。
棚板を下側（350 mm）に取り付けたいときは、下側の六角穴付きボタンボルトを 1 本のみはずします。
- 支柱ユニット（左・右）の間に棚板を入れ、棚受けを棚受け取り付けねじ（左右各 2 本）で取り付けて固定してください。
- ①でははずした六角穴付きボタンボルト（1 本）を再度取り付けて締め付けます。

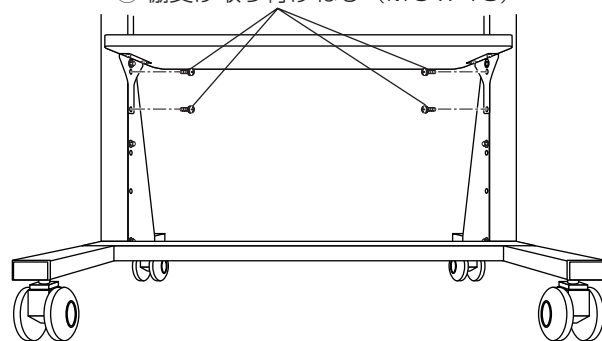
お願い

- 支柱ユニットの六角穴付きボタンボルトは 2 本以上ははずさないでください。また、左右のどちらか片方（1 本）のみははずしてください。
- スプリングワッシャと平ワッシャは、ボルトから抜かないでください。
- 棚受け取り付けねじの締め付けトルクは、2～3 N・mにしてください。
- 六角穴付きボタンボルトの締め付けトルクは、8～10 N・mにしてください。

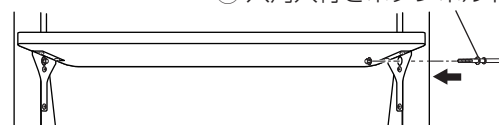
- 六角穴付きボタンボルト支柱ユニットの左右どちらか 1 本のみははずしてください。



- 棚受け取り付けねじ (M5 x 18)



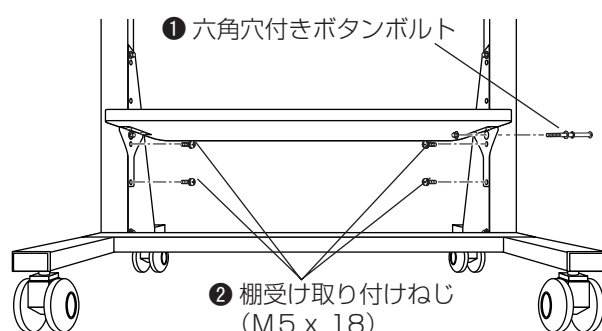
- 六角穴付きボタンボルト



棚板の高さを変える場合

棚板の取り付け位置は、棚板上面が床より 350 mm と 500 mm の 2 カ所から選択できます。

- 棚板の位置にある支柱ユニットの六角穴付きボタンボルトを 1 本のみははずします。
- 棚受け取り付けねじ左右各 2 本を外し、棚板を取りはずします。
- ①で外した六角穴付きボタンボルトを取り付けてから棚板の取り付け手順①～③を行います。

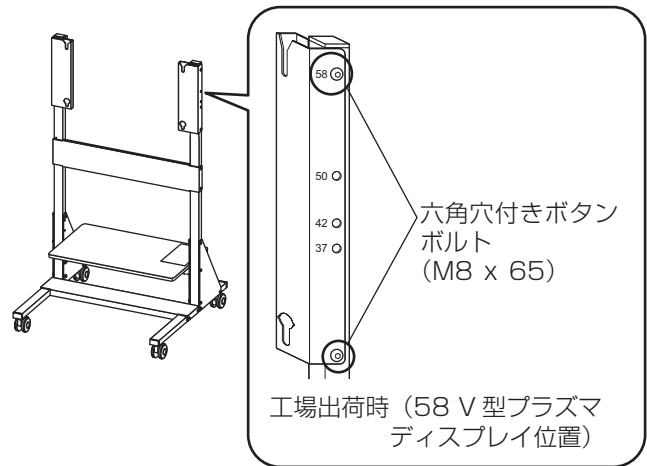


8.ホルダー（左・右）の高さ調整と固定

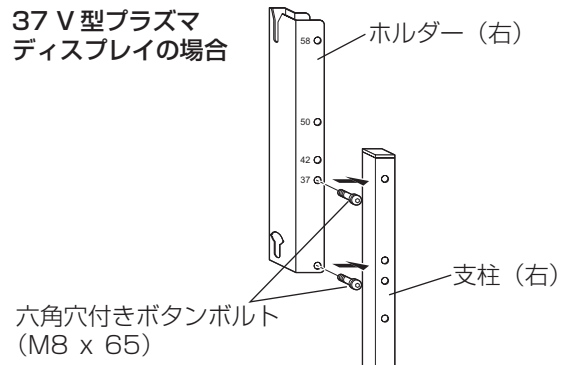
取り付けるプラズマディスプレイのサイズに合わせてホルダー（左・右）の高さを調整します。工場出荷時には、ホルダー（左・右）は58V型プラズマディスプレイの位置で固定されています。

37V型、42V型、50V型のいずれかのプラズマディスプレイを取り付ける際には、ホルダー（左・右）を固定している六角穴付きボタンボルトをはずして、各プラズマディスプレイのサイズにあわせてください。

右図のようにホルダー（左・右）のサイズ刻印位置が支柱の一番上の穴に合うように取り付け、六角穴付きボタンボルト（左右各2セット）で固定してください。



37V型プラズマディスプレイの場合



お願い

- 六角穴付きボタンボルトの締め付けトルクは、8～10 N・m にしてください。
- スプリングワッシャと平ワッシャは、ボルトから抜かないでください。

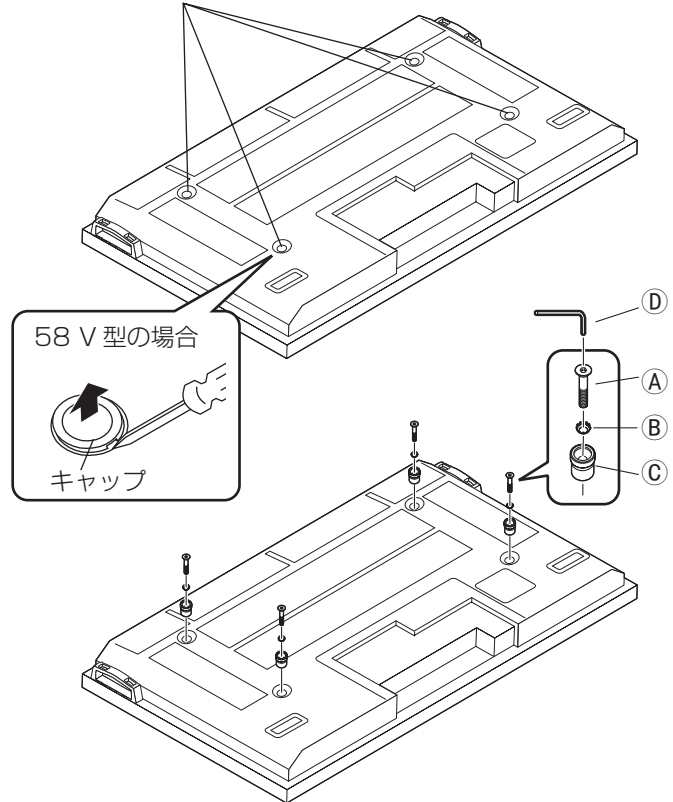
2. プラズマディスプレイ側の準備

プラズマディスプレイ本体への絶縁スペーサーの取り付け

- プラズマディスプレイ本体からボルト4本を取り外してください。
(58V型はキャップ4個をマイナスドライバーで取り外します。)
- ボルト4本を取り付けていた所へ同梱の本体取り付けボルト、皿型歯付き座金、絶縁スペーサー（各4個）を使って右図のように取り付けてください。

(A)	本体取り付けボルト
(B)	皿型歯付き座金
(C)	絶縁スペーサー
(D)	六角レンチ

ボルト（4本）をはずす



お願い

- 汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上にプラズマディスプレイ本体の前面部を置き、上記の手順で作業を行ってください。
- 本体取り付けボルトの締め付けトルクは、8～10 N・m にしてください。

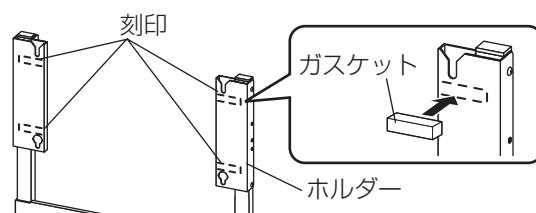
組み立て (つづき)

3. プラズマディスプレイ本体のスタンドへの取り付け

58V型プラズマディスプレイの場合

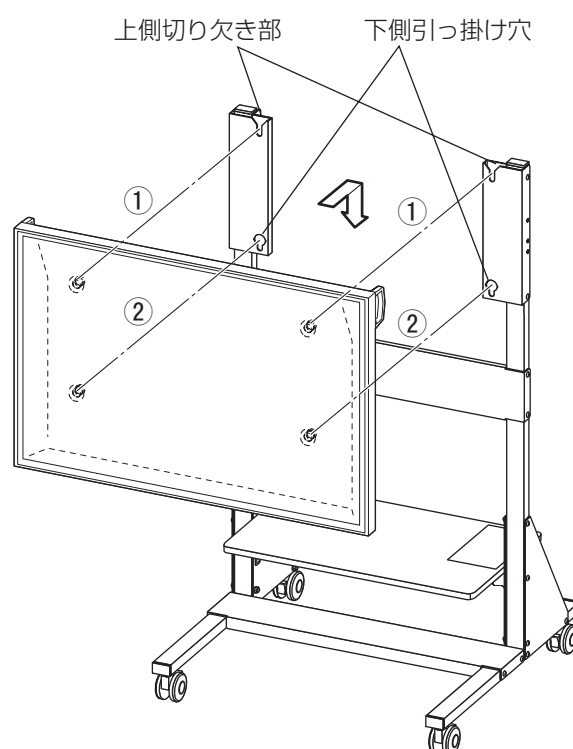
プラズマディスプレイを取り付ける前に、ガスケット(4個)をホルダー(左・右)にある刻印の枠内に貼り付けてください。

- 58V型以外のプラズマディスプレイを取り付ける際には、ガスケットを貼り付けしないでください。



1. プラズマディスプレイ本体のスタンドへの取り付け

- ① プラズマディスプレイ本体上側の絶縁スペーサーをスタンドの上側切り欠き部に引っ掛け、そのまま下へ下げます。
- ② プラズマディスプレイ本体を少し持ち上げながら、下側の絶縁スペーサーをスタンドの下側引っ掛け穴に差し込み、そのまま下へプラズマディスプレイを下げます。



お知らせ

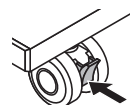
プラズマディスプレイ本体を持ち上げ過ぎると、上側が外れる恐れがあります。

お願い

キャスター(車)をロックしてからプラズマディスプレイを取り付けてください。

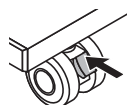
キャスターのロックとロック解除

ロック状態



レバーの下を押す

ロック解除



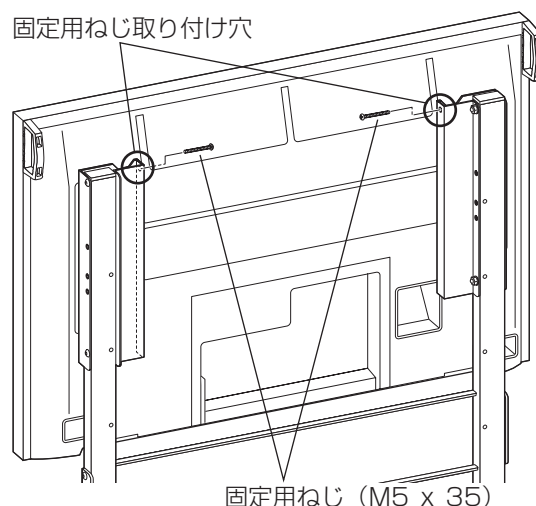
レバーの上を押す

2. プラズマディスプレイ本体の固定

固定用ねじ(M5 x 35)を、ホルダー(左・右)の固定用ねじ取り付け穴にしっかりと締め付けてください。

お願い

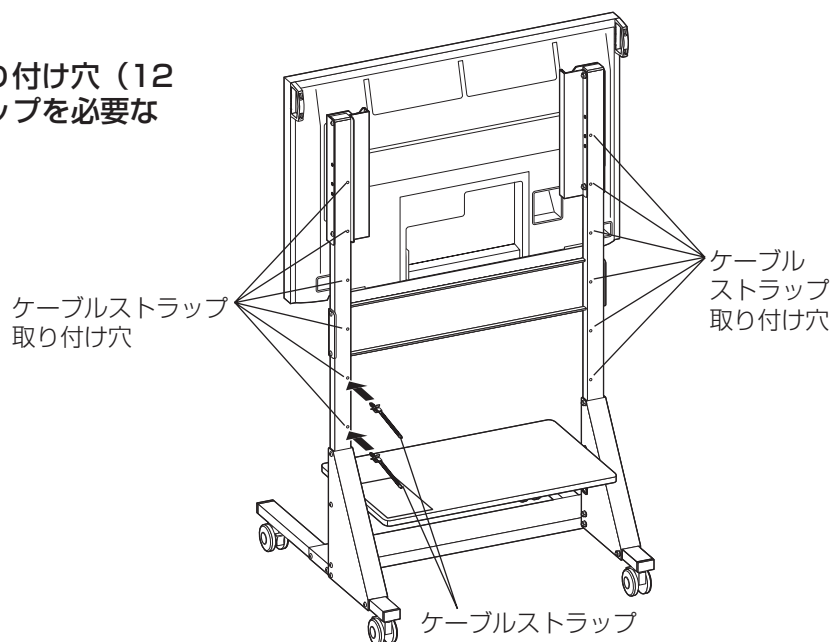
- プラズマディスプレイ本体の抜け止めのために、必ず左右に固定用ねじを取り付けてください。
- 固定用ねじの締め付けトルクは、1.5 ~ 2 N・mにしてください。



4. 配線の処理

1. ケーブルストラップの取り付け

支柱背面のケーブルストラップ取り付け穴（12カ所）に、付属のケーブルストラップを必要な位置に差し込みます。



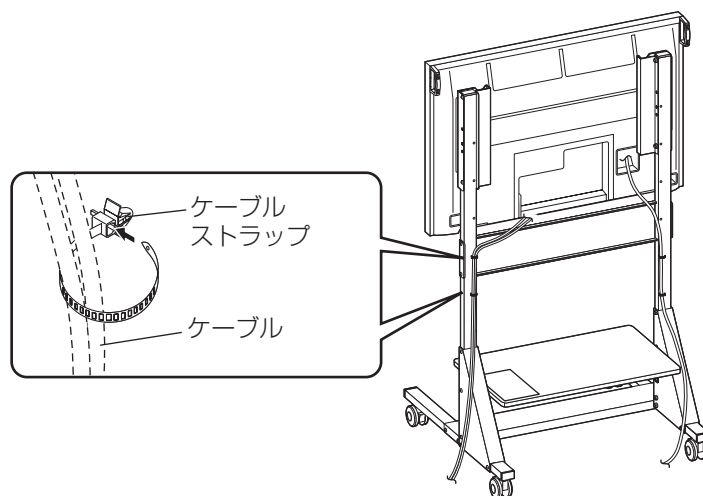
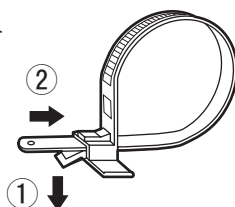
2. ケーブルの固定

プラズマディスプレイ本体背面下側の端子に接続された入力ケーブルを束ねてケーブルストラップで固定します。

お知らせ

ケーブルストラップを緩める場合

- ① 矢印の方向に押しながら
- ② 緩めてください



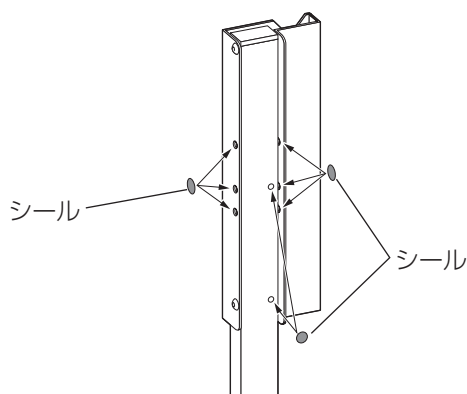
お願い

電源コードは他のケーブルとたばねないでください。

5. 不要な穴を塞ぐ

シール貼り付け

ボルト用穴やケーブルストラップ用穴など、不要になった穴へシールを貼り付けて塞ぎます。



組み立て (つづき)

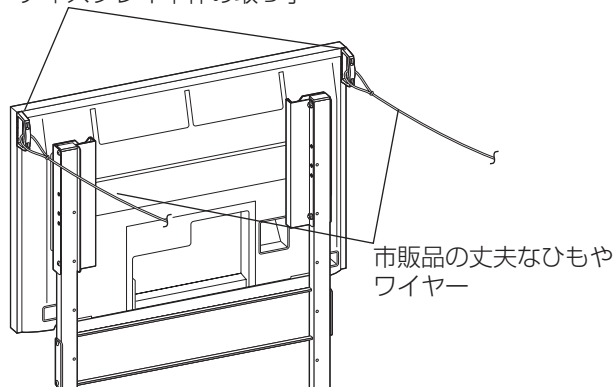
6. 転倒防止

転倒防止処置

転倒防止のため、プラズマディスプレイ本体の取っ手に市販品の丈夫なひもやワイヤーなどを通し、しっかりとした壁や柱などへたるまない程度に接続固定してください。

このとき、壁や柱からプラズマディスプレイ本体背面までの距離が1m以内になるようにしてください。

ディスプレイ本体の取っ手

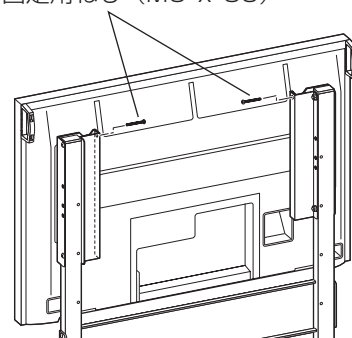


プラズマディスプレイ本体の取り外しかた

1. 固定用ねじの取り外し

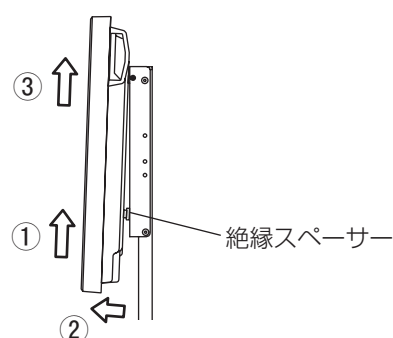
固定用ねじ (M5 x 35) をホルダー (左・右) から取り外します。

固定用ねじ (M5 x 35)



2. プラズマディスプレイ本体の取り外し

- ① プラズマディスプレイ本体の下部を持ち上げながら
- ② 手前に引き、下側の絶縁スペーサーを抜いて
- ③ そのまま上に持ち上げます。



ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社

AVC ネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 ☎ (06) 6905-5574

© Panasonic Corporation 2007

M0507A1088 (PBS)